

# 岐阜新聞真学塾

出題 蜚雪ゼミナール

岐阜駅前校・築樋拓真



国語を様々な側面からみて、日本語の面白さや深さを知ってもらえればと思います。

## 問題【国語】

下の各文の（ ）に入る適切な言葉をA～Dからそれぞれ選びなさい。

(1)ハンカチ( )で1000円は、ちょっと高いですね。

A、1条 B、1枚 C、1張 D、1本

(2)村上春樹は日本の有名な( )です。

A、文学者 B、科学者 C、哲学者 D、教育者

## 豆知識 雑学コラム

## 日本語はグローバル

今回の問題は中国の大学入試の「高考」からの出題です。大学入試というと、日本では4月入学のため、冬の時期に入試が行われますが、中国では9月入学のため、6月に試験が行われます。今年も6月7日、8日に行われ、約1000万人の受験生が試験に臨みました。実施される時期は大きく異なりますが、似たところもあります。日本の大学入学共通テストでは外国語の試験で英語以外にフランス語や中国語などが選択できますが、中国でも、外国語の試験として、日本語の試験を選択できるようになっています。では、中国の大学入試の日本語の問題を少し見ていきましょう。

まず、日本の国語（日本語）の試験というと、まず思いつくのが漢字の読み書きの問題だと思います。しかし、中国はもともと漢字を使っている国なので、漢字についての問題はあまり出ません。今回の1問目のハンカチの数え方の問題は例外と言えます。日本語ではハンカチを1枚、2枚と数えますが、中国語では1張、2張と数えます。中国では、服を数えるときに1着でなく1件と数え、本を数えるときに1冊でなく1本と数えます。同じように漢字を使う国なのに、物を数えるときに使う漢字が違うのはなかなか厄介なので、このように入試問題にも出題されているのですね。

次に、2問目は村上春樹についての問題です。中国語でも文学者は「文学者」と書くため、この問題は、日本語の語彙力を確認する問題ではなく、日本の文化に関する問題だということが分かります。外国語を学ぶときに、その国の言葉だけでなく、その国の文化や習慣、歴史や地理を学ぶこともとても大切な学習項目です。日本人も外国語、例えば、英語を学ぶときに「アメリカ合衆国の独立記念日はいつだろう？（答え・7月4日）」とか、「オーストラリアの先住民族は何だろう？（答え・アボリジニ）」というようにその国の文化などを一緒に勉強していきましょう。

さて、今回は中国の入試の日本語の問題を見てきました。中国以外にも、韓国やオーストラリアでも入試科目として、日本語のテストが行われています。こうしてしてみると、日本語も意外とグローバルな言語だなと感じてしまいますね。

## 【解答】

(1) B (2) A